

事務事業マネージメントシート

作成日 平成28年05月19日

事務事業名	公民館運営審議会事務				担当	教育委員会 生涯学習課 生涯学習係
政策名	B	学びと歴史・文化が豊かな心を育むまちづくり				電話番号 0285-82-7151
施策名	1	生涯学習の推進				<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業
基本事業名						
法令根拠	社会教育法第29条・真岡市公民館運営審議会規則				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 昭和29年度～） <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）
予算科目	1.一般会計	10.教育費	4.社会教育費	1.社会教育総務費		
事業概要	公民館運営審議会は、社会教育法第29条に基づき任意設置されており、公民館長の諮問機関である。 公民館運営審議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する者並びに学識経験者の中から、教育委員会が委嘱している。 ・委員の構成 学校関係者3名(小学校・中学校・高等学校)、社会教育関係者6名(女性団体連絡協議会・体育協会・市地域公民館連絡協議会・文化協会・子ども会育成会連絡協議会・P.T.A連絡協議会)、議会代表3名、公募委員5名、学識経験者3名、計20名 ・任期2年 ・報酬8500円／回					

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動）			⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移																																																
<p>27年度実績 3回開催 第1回 ・H27各課の主な事業 ・市民講座（本館・分館）の開設 第2回 ・H27後半期の主な事業 ・関東甲信越静社会教育大会群馬大会参加報告 第3回 ・H28予算概要 ・情報交換 報酬額は、平成18年度より社会教育委員と兼務により10円</p> <p>28年度計画 3回開催予定 事業内容説明のほか 第1回 事業概要説明、検討テーマ協議 第2回 意見交換 第3回 予算概要説明、意見交換</p>			<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>24年度(実績)</th> <th>25年度(実績)</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(実績)</th> <th>28年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 審議会の開催数</td> <td>回</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>イ 報酬額</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							名称	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	ア 審議会の開催数	回	3	3	3	3	3	イ 報酬額	千円	0	0	0	0	0	ウ							エ							オ						
名称	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)																																													
ア 審議会の開催数	回	3	3	3	3	3																																													
イ 報酬額	千円	0	0	0	0	0																																													
ウ																																																			
エ																																																			
オ																																																			
②対象（誰、何を対象にしているのか）＊人や自然資源等			⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移																																																
公民館運営審議会			<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>24年度(実績)</th> <th>25年度(実績)</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(実績)</th> <th>28年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 公民館運営審議会委員数</td> <td>人</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							名称	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	ア 公民館運営審議会委員数	人	20	20	20	20	20	イ							ウ							エ							オ						
名称	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)																																													
ア 公民館運営審議会委員数	人	20	20	20	20	20																																													
イ																																																			
ウ																																																			
エ																																																			
オ																																																			
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか）			⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移																																																
審議会が公民館運営に対し答申し、公民館活動の活発な運営を図る。			<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>24年度(実績)</th> <th>25年度(実績)</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(実績)</th> <th>28年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 諮問協議した件数</td> <td>件数</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>9</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							名称	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	ア 諮問協議した件数	件数	11	11	11	9	9	イ							ウ							エ							オ						
名称	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)																																													
ア 諮問協議した件数	件数	11	11	11	9	9																																													
イ																																																			
ウ																																																			
エ																																																			
オ																																																			
④結果（どんな結果（上位施策）に結びつけるのか）			⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移																																																
魅力的な公民館活動の展開を図る。			<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>24年度(実績)</th> <th>25年度(実績)</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(実績)</th> <th>28年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 公民館の講座・研修・事業等に参加した市民の数</td> <td>人</td> <td>3,739</td> <td>4,302</td> <td>4,528</td> <td>4,346</td> <td>4,300</td> </tr> <tr> <td>イ <small>学習テーマをもって学習に取組んでいる市民の割合</small></td> <td>%</td> <td>25.6</td> <td>27.0</td> <td>25.2</td> <td>30.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							名称	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	ア 公民館の講座・研修・事業等に参加した市民の数	人	3,739	4,302	4,528	4,346	4,300	イ <small>学習テーマをもって学習に取組んでいる市民の割合</small>	%	25.6	27.0	25.2	30.1		ウ							エ							オ						
名称	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)																																													
ア 公民館の講座・研修・事業等に参加した市民の数	人	3,739	4,302	4,528	4,346	4,300																																													
イ <small>学習テーマをもって学習に取組んでいる市民の割合</small>	%	25.6	27.0	25.2	30.1																																														
ウ																																																			
エ																																																			
オ																																																			
(2) 総事業費の推移			単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)																																											
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0																																											
		県支出金	千円	0	0	0	0	0																																											
		地方債	千円	0	0	0	0	0																																											
		その他	千円	0	0	0	0	0																																											
		一般財源	千円	0	0	0	0	0																																											
	事業費計（A）		千円	0	0	0	0	0																																											
人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1																																												
	延べ業務時間	時間	40	40	40	40	40																																												
	人件費計（B）	千円	168	163	169	168	168																																												
トータルコスト(A)+(B)		千円	168	163	169	168	168																																												
(3) 事務事業の環境変化・市民意見等																																																			
①この事務事業を開始したきっかけは何か？いつごろどんな経緯で開始されたのか。			昭和29年より公民館長の諮問機関として開始した。																																																
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？			開始当時は、必須設置であったが平成12年の社会教育法改正により、任意設置になった。平成14年より一部委員を公募している。平成18年に社会教育委員と兼務になり、公募委員を4名から5名とした。																																																
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？			H21年度の会議の中で、会議内容について「検討テーマを決めて協議する」方法の提案があり現在、実施している。																																																

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか? ・意図することが結果（上位施策）に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公民館運営の活性化を図るために必要な機関である。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか? ・税金を投入して達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公民館活動を活性化するために必要な諮問機関である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか? ・意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 公民館活動を適切に運営するための審議会である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか? ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか? ・何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 定期的開催により、公民館活動に寄与している。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 公民館長の諮詢に応じられなくなる。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか?	<input type="checkbox"/> 類似事業がある（類似の事務事業名を記載） <input type="checkbox"/> 類似事業はない 類似事業はない。
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか?	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 社会教育委員との兼務になり、本事業の事業費はない。
	⑧人件費（延べ業務時間）の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? ・成果を下げずにより正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 社会教育委員との兼務になり、開催に要する最小限の人件費である。
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか? ・受益者負担が公正・公平になっているか?	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 受益者負担はない。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性（改革案・実行計画） <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し (<input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 繼続	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？																								

4. 事務事業の2次評価結果（事業の総括と事業の方向性）

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足（説明責任不充分） <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="ghost"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）																								
(4) その他2次評価会議で指摘された事項																								